

提出日：平成 21 年 10 月 12 日

第 7 回「情報活用型授業を深める会」参加報告書

小野寺香絵（東北大学大学院情報科学研究科 技術支援スタッフ）

場所
せんだいメディアテーク 7F スタジオ
日程
第 7 回 2009 年 10 月 10 日（土）14 時 30～17 時 30 分
大学参加者
関本英太郎（教授）・窪俊一（准教授）・河野賢一（学生）・小野寺香絵（技術支援スタッフ）
出席者数
約 20 名
目的
情報活用型授業に関する現場での取り組みや最新の動向について勉強する
概要および成果
【概要】
第 7 回 「考える力」を育てる授業
1. 映像教材を活用して“考える力”を育てる授業について 仙台市教育委員会の菅原弘一指導主事から、考える力を育てるための授業の改善提案と、その支援コンテンツとして『NHK 学校放送番組「見える歴史」』の紹介がされた。
2. 模擬授業をとおして学ぶ“考える力”を育てる授業 菅原指導主事による、NHK 番組「見える歴史」を活用した模擬授業が行われた。 『小学校 6 年 社会科「6 江戸の文化をつくりあげた人々 伊能忠敬」』
3. 実践発表から学ぶ (発表内容) 仙台市立桂小学校・小野寺善彦教諭 『映像教材の活用効果 —「徳川家光と江戸幕府」の実践から—』 歴史上の人物のイメージを豊かにとらえさせるための NHK 番組活用をテーマにした、番組の視聴方法や視聴シートの活用、授業後の子どもの変容などが紹介された。
4. まとめ 東北学院大学の稲垣忠准教授により、映像教材を活用して“考える力”を育てる授業の流れとそのポイントが説明された。
【成果】 新学習指導要領で重要とされている、子ども達の「考える力＝思考力」の育成について、デジタル教材を活用した歴史学習から検討を行った。最新のデジタル教材には、番組と番組に関連するクリッ

プや利用ガイド、視聴シートなどが用意されており、教師の工夫を加えながら上手く活用することで、子ども達の思考力を向上させる可能性があることがわかった。



勉強会の様子